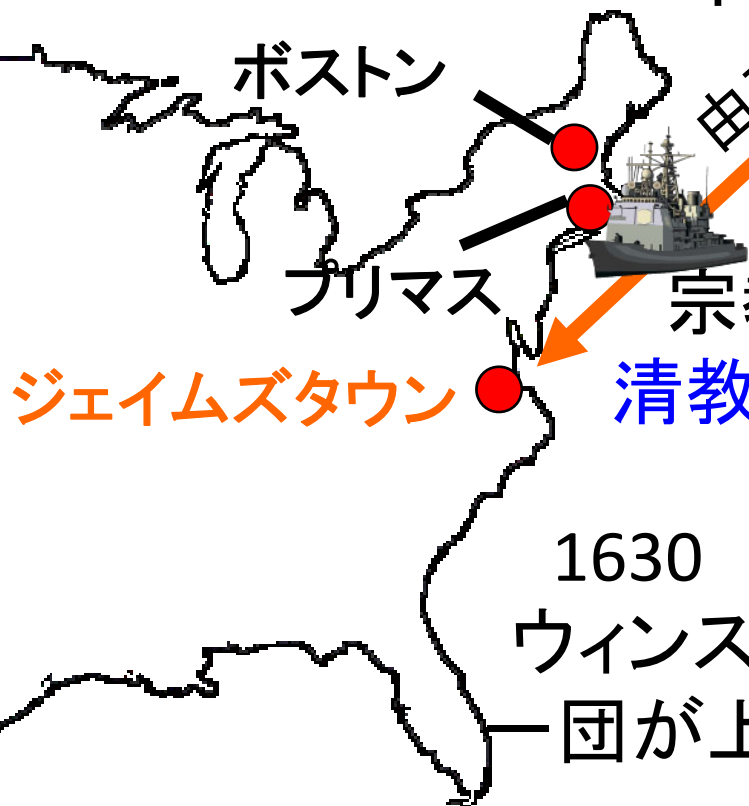


第14回

(2) アメリカ英語の発達

アメリカに英語がやってきた！～さらに詳しく～

国王ジェームズ1世の許可を得て
イギリスの植民地建設会社が入植



由来

1620

宗教上の迫害を逃れるため102名の

清教徒がメイフラワー号でアメリカ大陸へ
(プリマスに上陸)

1630

ウインススロップ率いる大規模な清教徒の
一団が上陸し、ボストンを中心に町を造った

1640年までにボストンやプリマス地域の人口は
25,000人に！！

「アメリカ英語」の起こり



1776年 アメリカ独立宣言以降・・・



アメリカ人に国民的意識が高まった

それによって

英語

~~イギリス英語~~

アメリカ英語

イギリス英語とは異なる
「アメリカ英語」を意識し始めた

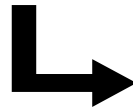
「アメリカ英語」の起こり

「アメリカ英語」を決定づけた人物

ノア・ウェブスター(Noah Webster, 1758-1843)



1783—5年 『英語文法講座』を出版



つづり字教科書、文法書、
リーダーから成る

1828年 英語のアメリカ辞典を出版



「アメリカ英語」の存在に権威を与えた

こんなに違う！アメリカ英語とイギリス英語



アメリカ



イギリス

お菓子

candy

sweets

セーター

sweater

jumper

私立学校

private school

public school

郵便

mail

post

地下鉄

subway

underground

1階

first floor

ground floor

(2階)

(second floor)

(first floor)

確認問題



アメリカ英語が生まれ、定着したのはなぜでしょう

確認問題



アメリカ独立宣言によってアメリカ人の国民意識が高まり、イギリス英語ではない「アメリカ英語」を意識し始めた上、ノア・ウェブスターが英語のアメリカ辞典を出版し、「アメリカ英語」の存在を際立たせたから